

令和5年度 経営発達支援計画の評価（報告）

（評価者・氏名）

敬称略）

No.	委員氏名	所 属 等	備 考
1	田 宮 大 輔	中小企業診断士	当所商工調停士
2	山 田 公 仁	三島信用金庫部長	金融機関
3	川 口 貴 保	伊東市観光経済部産業課長	行政・中小企業支援担当
4	堀 野 晋 也	伊東商工会議所	事務局長
5	塩 谷 親 平	伊東商工会議所	中小企業相談所所長

講評

- ・コロナ禍を通し件数水準を維持しており、きちんと取り組みがなされていると評価することができる。一方で、事業計画策定後の実施支援については、フォローアップ対象事業者数に対する売上増加事業者比率や経常利益増加者率が昨年度に比べ落ちている。効果的な支援に向け、取り組み内容の見直しなどを行う必要があると考える。
- ・アンテナショップ「Nukumall（ぬくもーる）」の運営等で多くの集客・売上実績を出し、地域製品のPRや販売促進に向けての支援を果たしている。
- ・事業承継相談で20件の面談実績を出している。事業承継は地域事業の維持存続に加え雇用の維持にもつながる重要な取り組みテーマであるが、承継課題を抱える市内事業者を選定し適切に相談会に参加させることができている。地域の活力を持続させる重要課題に対し、重点的に取り組むことが数値実績からも確認できる。
- ・長引く物価高騰の影響により不安定な経済状況が続いており、業務が多忙を極める中で、概ね目標を達成していることは評価できる。引き続き、金融機関をはじめとする関係機関等の連携に努めるとともに、客観的データに基づく指標等をさらに活用し、市内中小事業者の指導、支援を推進するようお願いしたい。
- ・数値データだけでは事業成果を評価することは困難だが全体的には概ね達成していると思われる。

以上